

2017年2月17日



2016年12月期 決算説明

内外トランスライン株式会社
東証一部 9384

1. 決算概要
2. グループ別
3. 今年度計画

1. 決算概要

連結概要説明

P/L

- 取扱貨物数量の減少と前年比円高の影響が大きく、11.8%の減収、営業利益も17.0%の減益
- のれん減損処理により純利益は56.4%減の4.3億円

B/S

- 釜山倉庫新築により、固定資産は12億円増加。のれん代は5億円減少して総資産は5億円増加の93億円
- 利益剰余金増加、為替換算調整勘定減少により純資産は前期比微増の68億円となり、自己資本比率は前期比4.1ポイント低下の68.6%

C/F

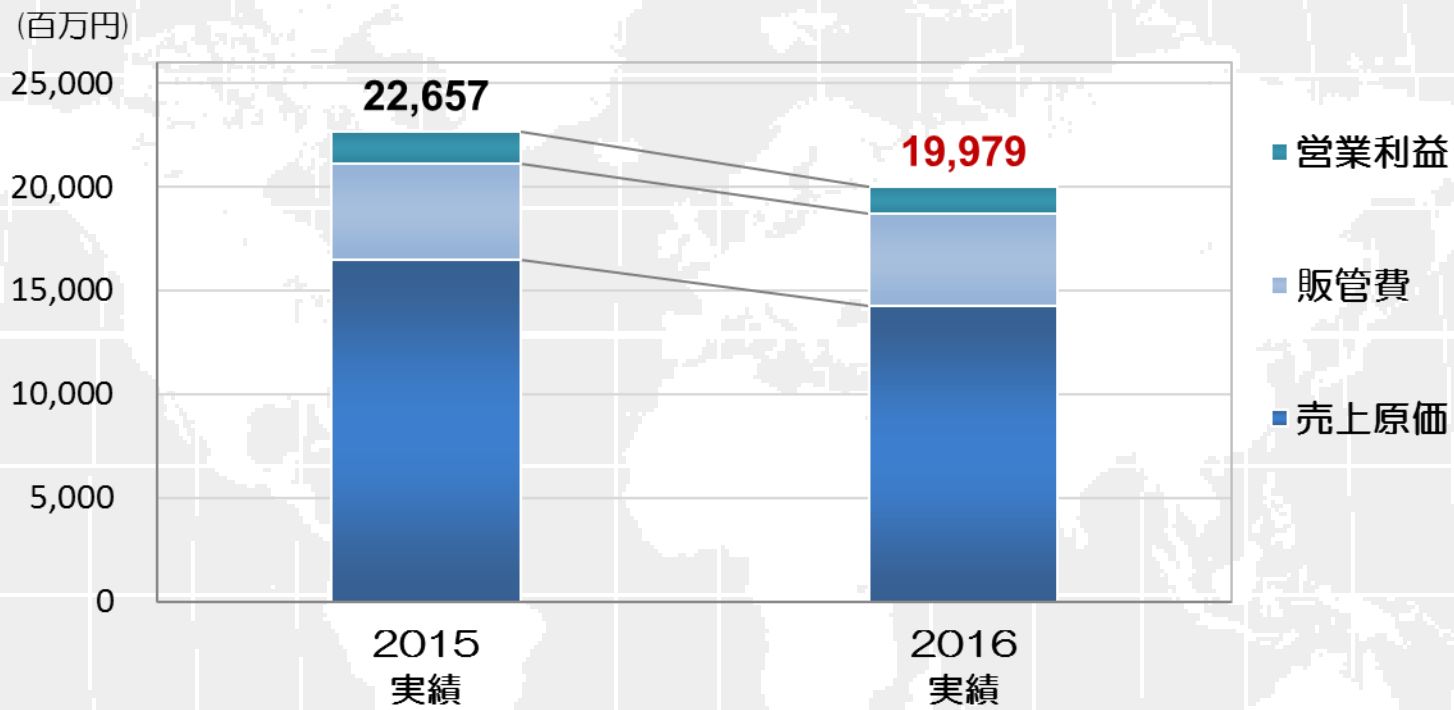
- 利益計上を中心に営業C/F 9.4億円
- 有形固定資産等の取得により投資C/F △13.0億円
- 長期借入れ、配当金の支払等により財務C/F 3.6億円

連結決算の業績

単位：百万円	2014 実績	2015 実績	2016 実績	対前年増減率 (%)
売上高	20,094	22,657	19,979	-11.8
営業利益	1,145	1,578	1,309	-17.0
経常利益	1,207	1,568	1,333	-15.0
親会社株主帰属 当期純利益	216	1,005	438	-56.4
為替レート(USD)	105.78	121.11	108.81	-12.30

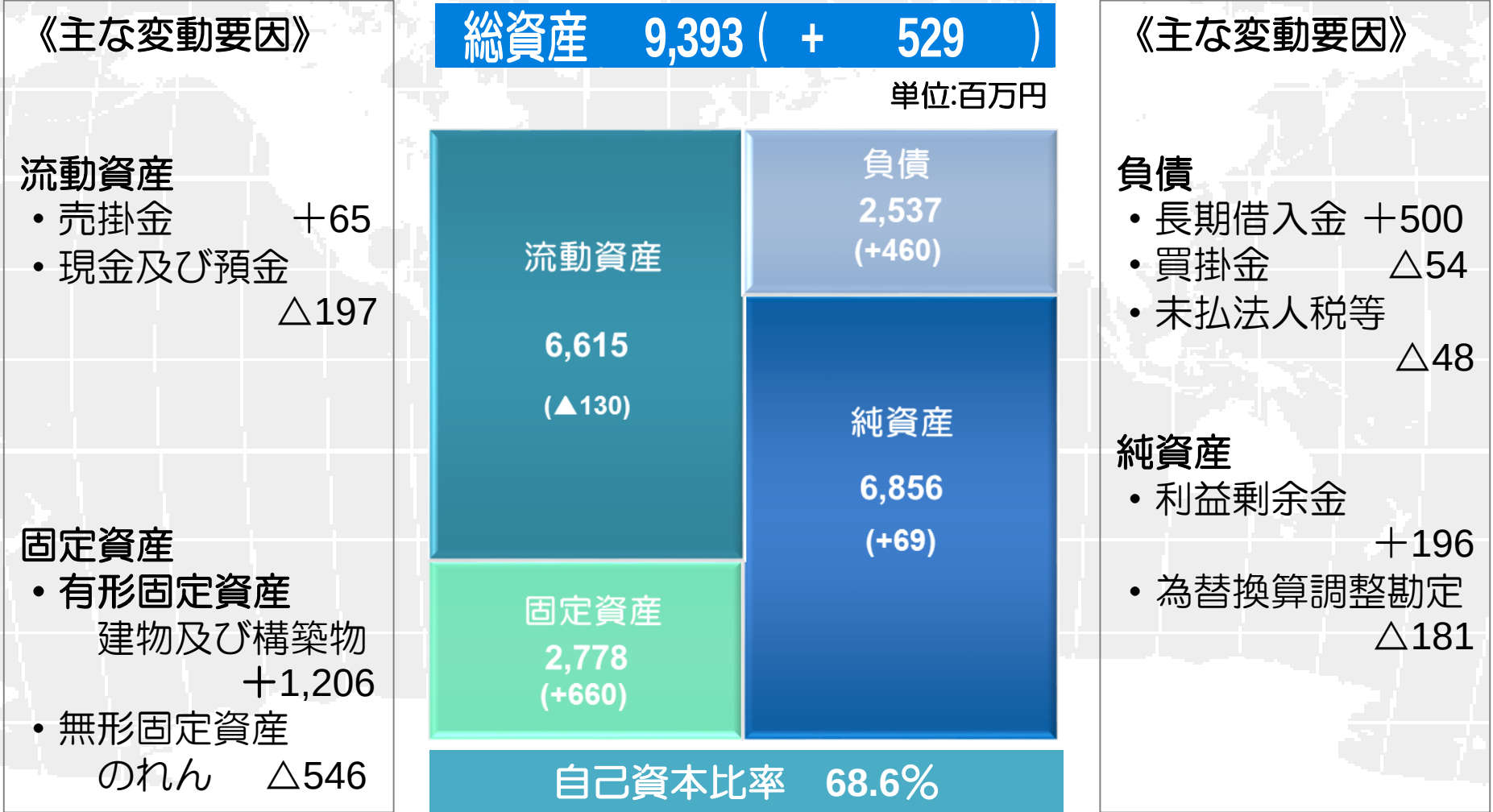
(為替レートは変動幅)

連結売上の内訳概要

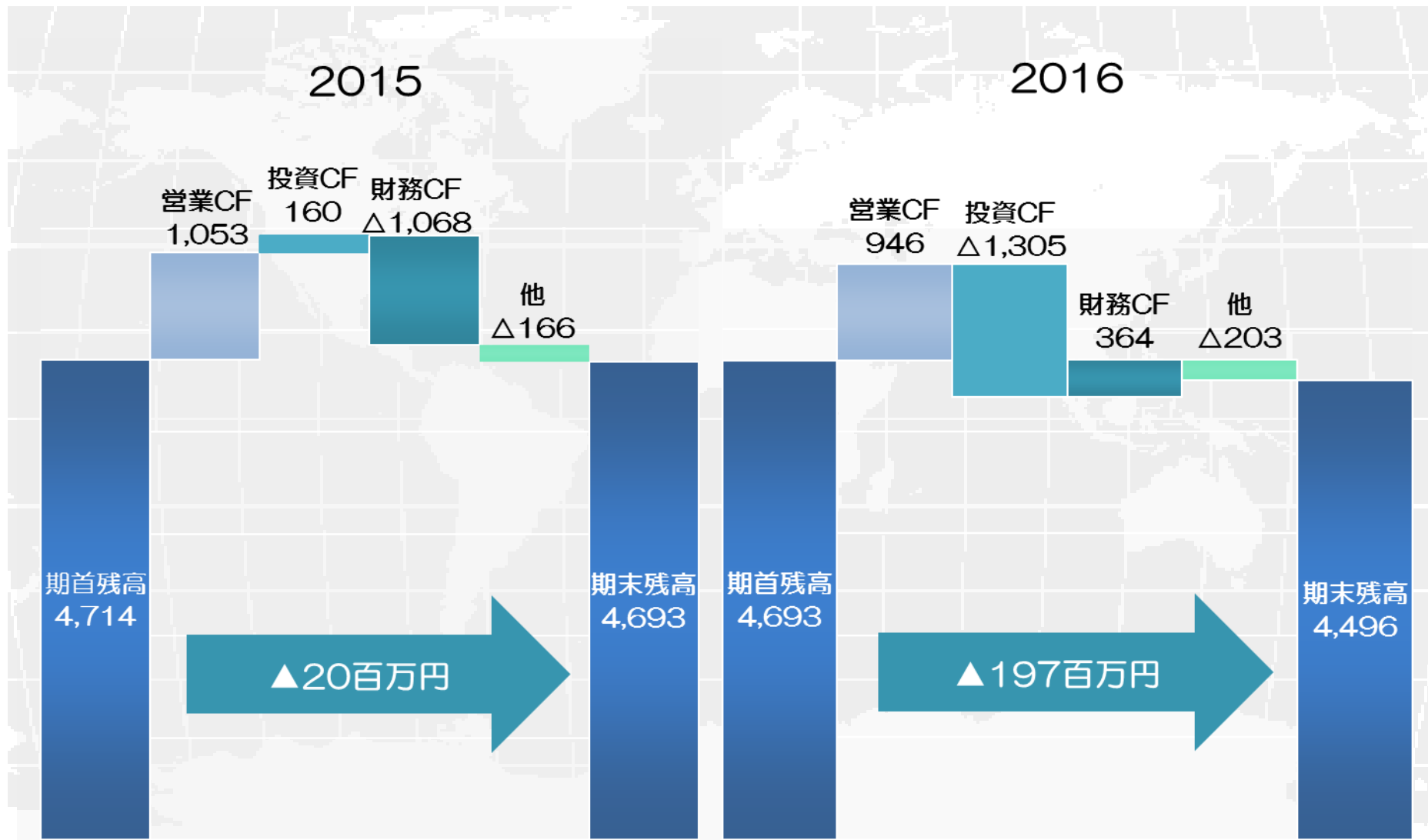


単位：百万円	2015実績	対売上構成比	2016実績	対売上構成比
売上高	22,657	100.0%	19,979	100.0%
売上原価	16,472	72.7%	14,234	71.2%
販管費	4,606	20.3%	4,435	22.2%
営業利益	1,578	7.0%	1,309	6.6%

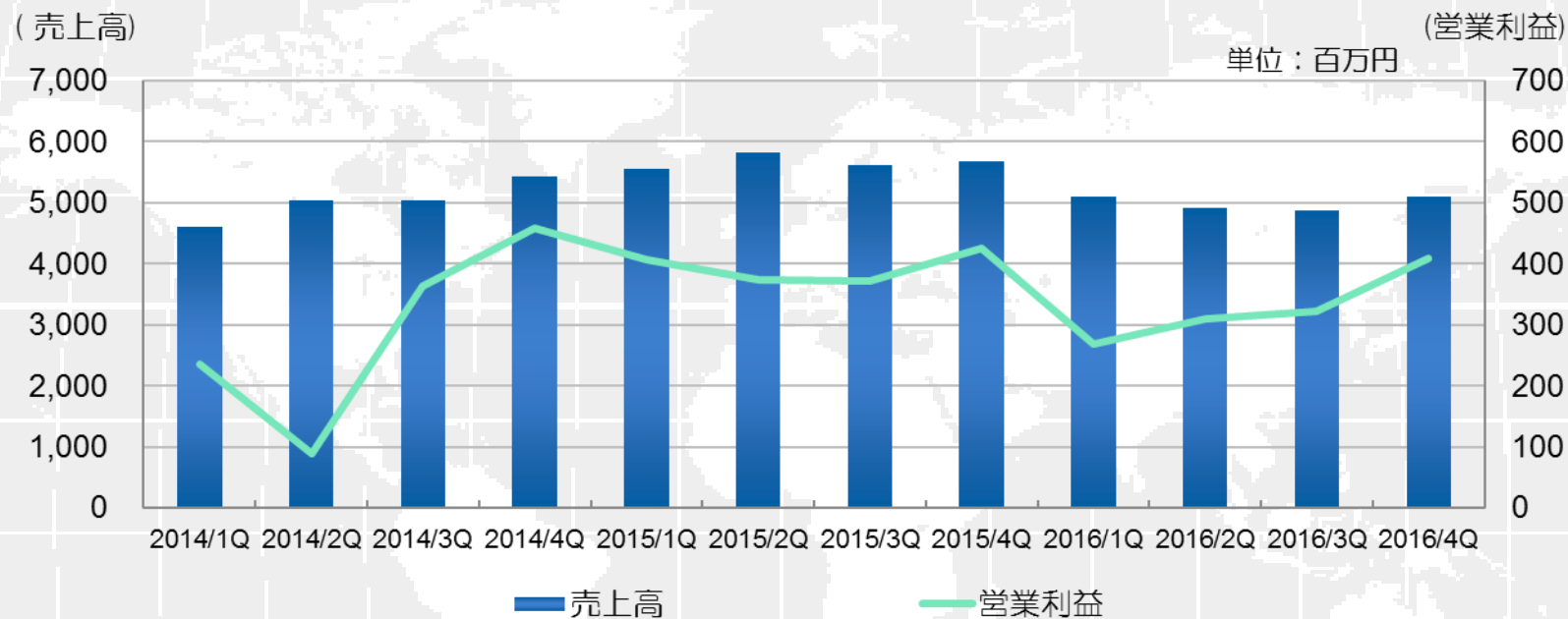
連結貸借対照表の概要(前年期末比)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



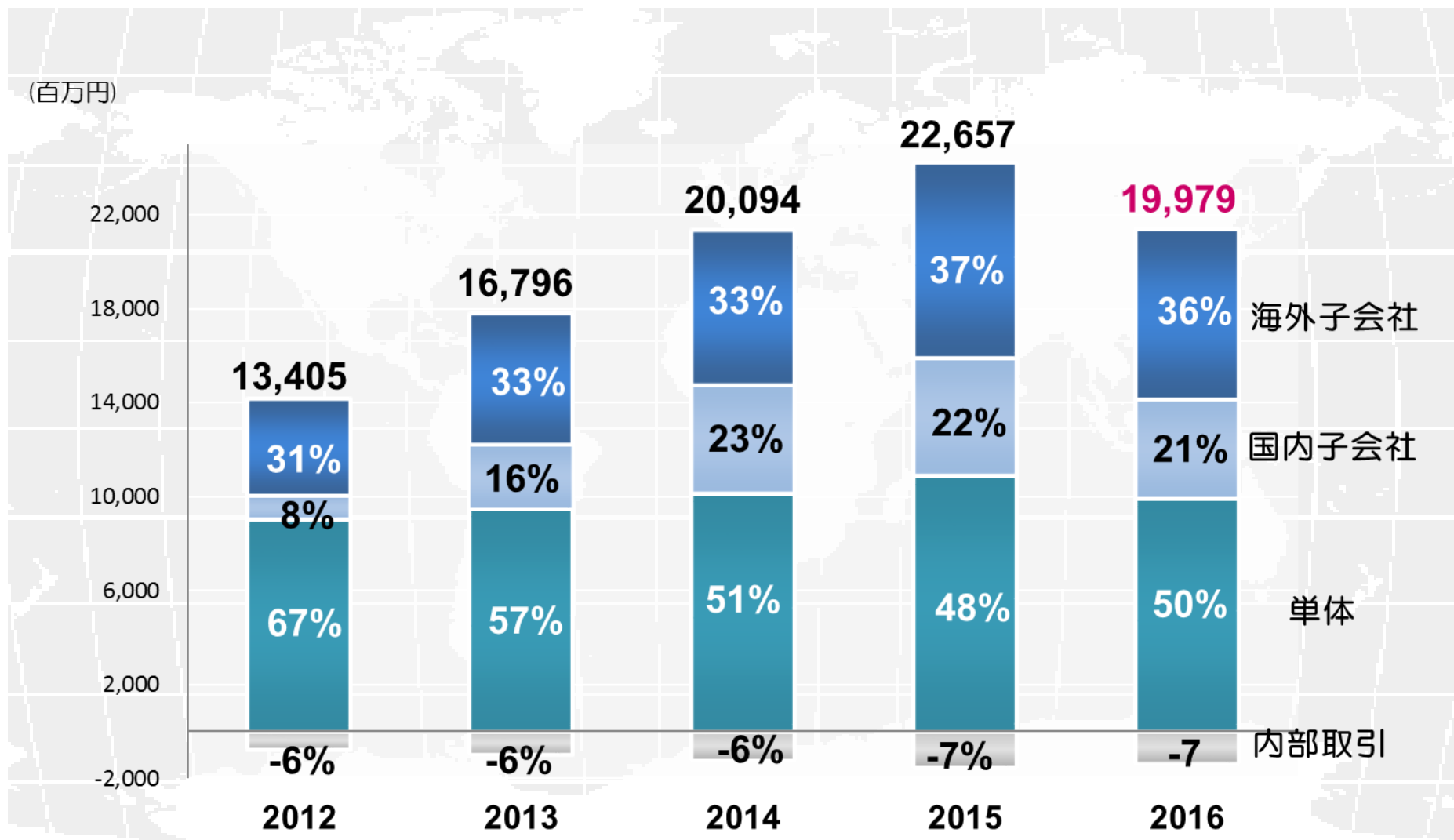
連結売上高と営業利益の四半期別推移



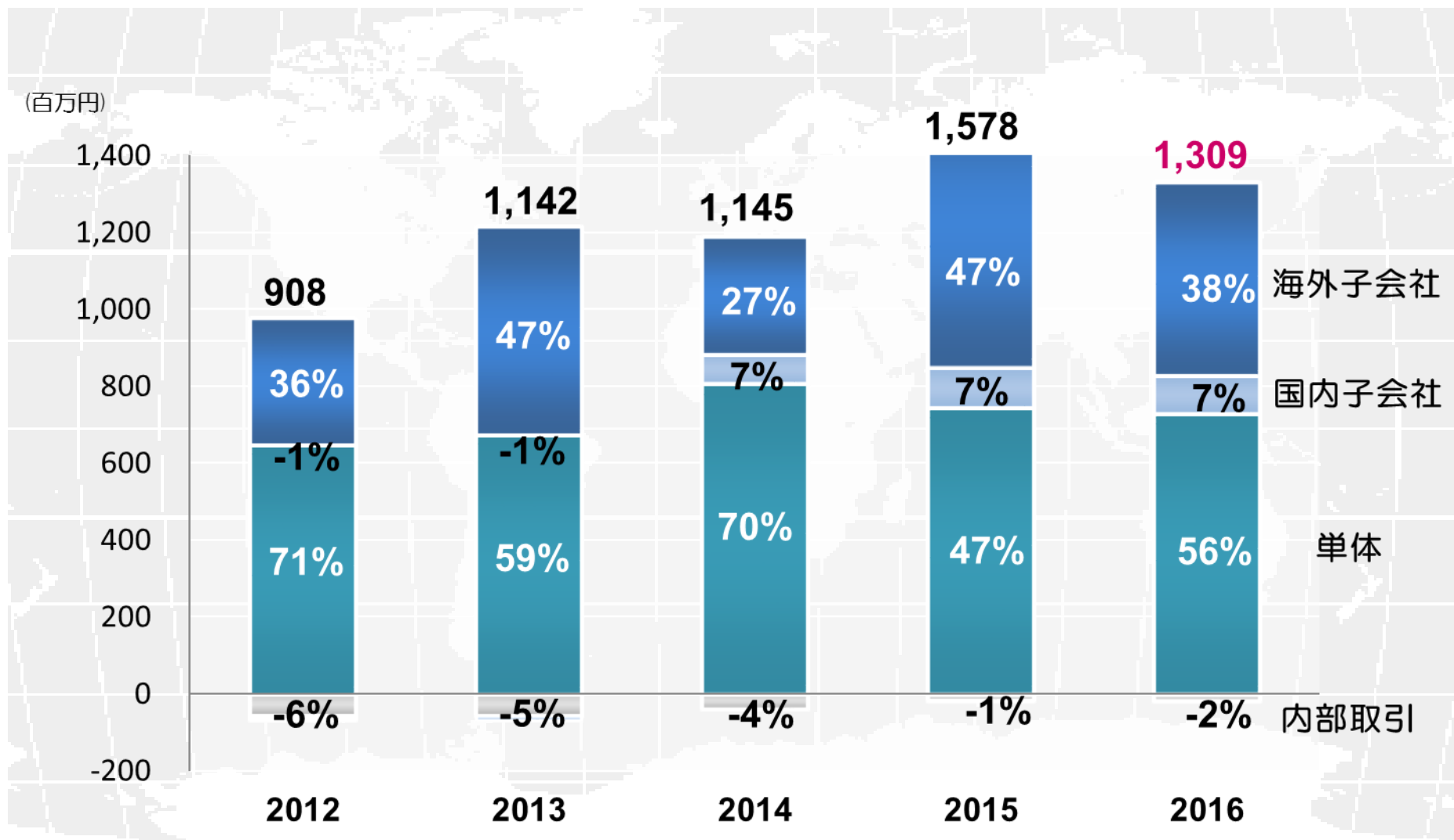
(単位：百万円)	2014/1Q	2014/2Q	2014/3Q	2014/4Q	2015/1Q	2015/2Q	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q
売上高	4,604	5,035	5,031	5,424	5,545	5,819	5,611	5,682	5,097	4,916	4,866	5,100
営業利益	235	88	363	459	407	373	372	426	269	309	322	409
営業利益率(%)	5.1	1.7	7.2	8.5	7.3	6.4	6.6	7.5	5.3	6.3	6.6	8.0
為替レート(USD)	102.77	102.17	103.84	114.35	119.16	121.44	122.32	121.48	115.33	108.17	102.40	109.47

2. グループ別

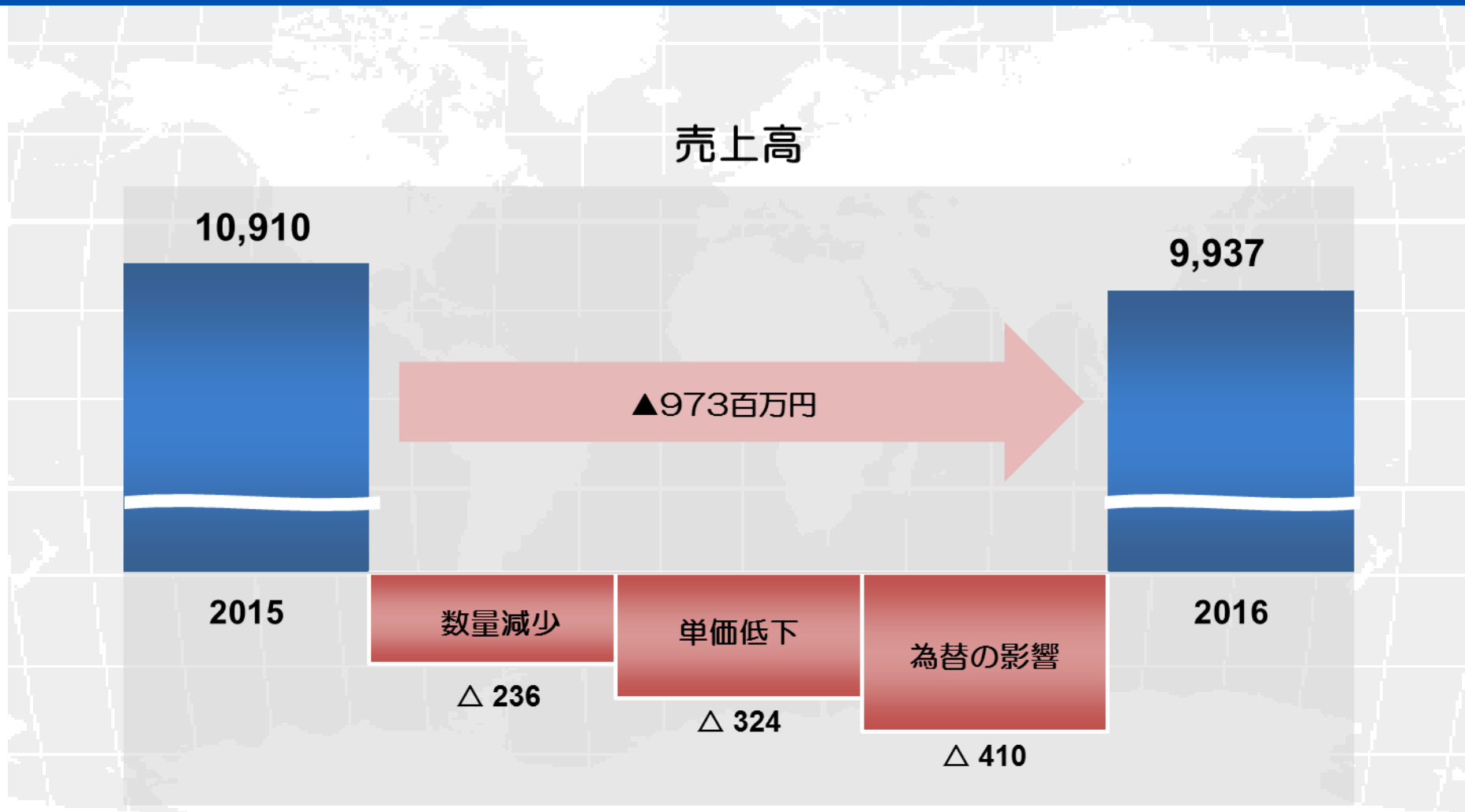
グループ別の売上推移



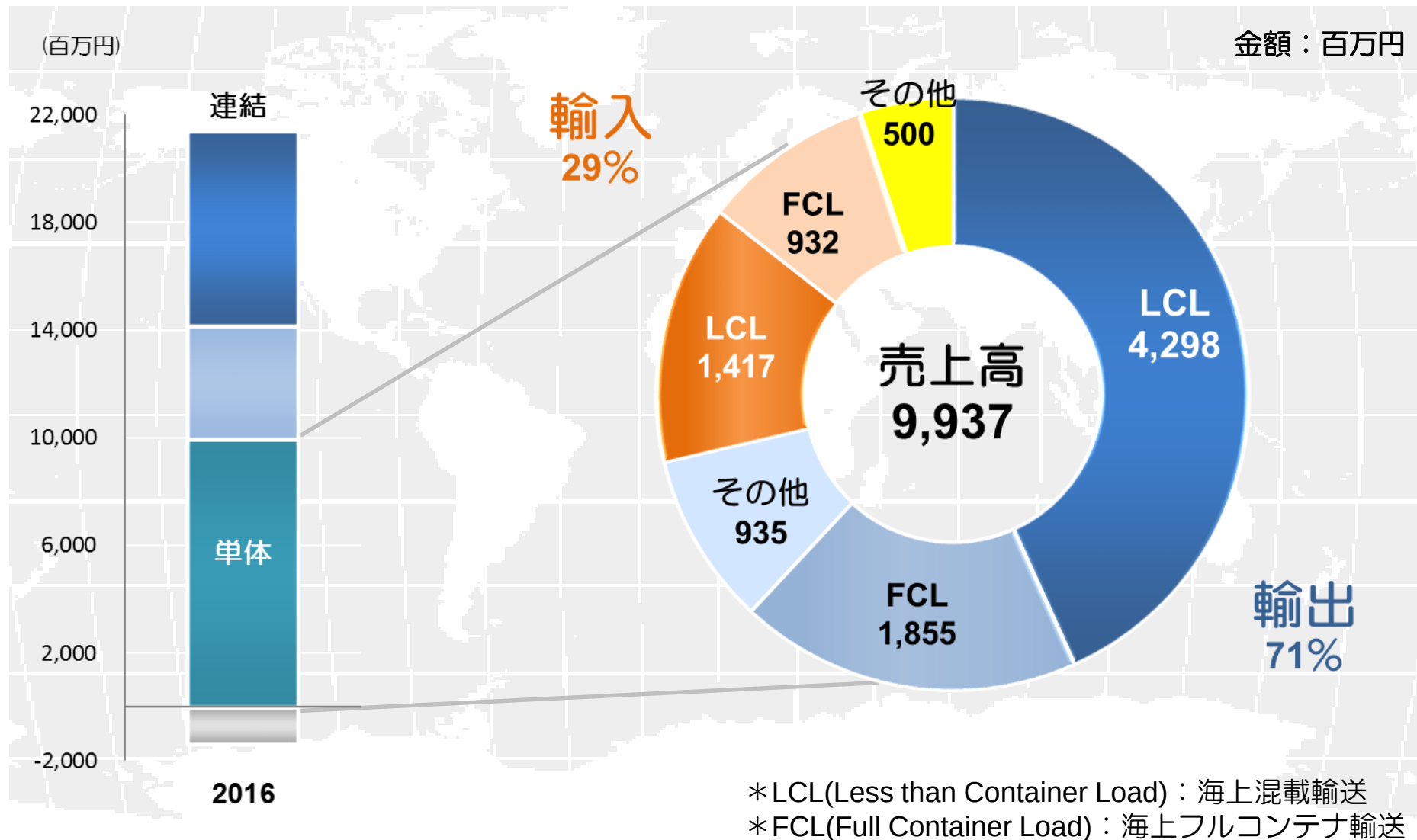
グループ別の営業利益推移



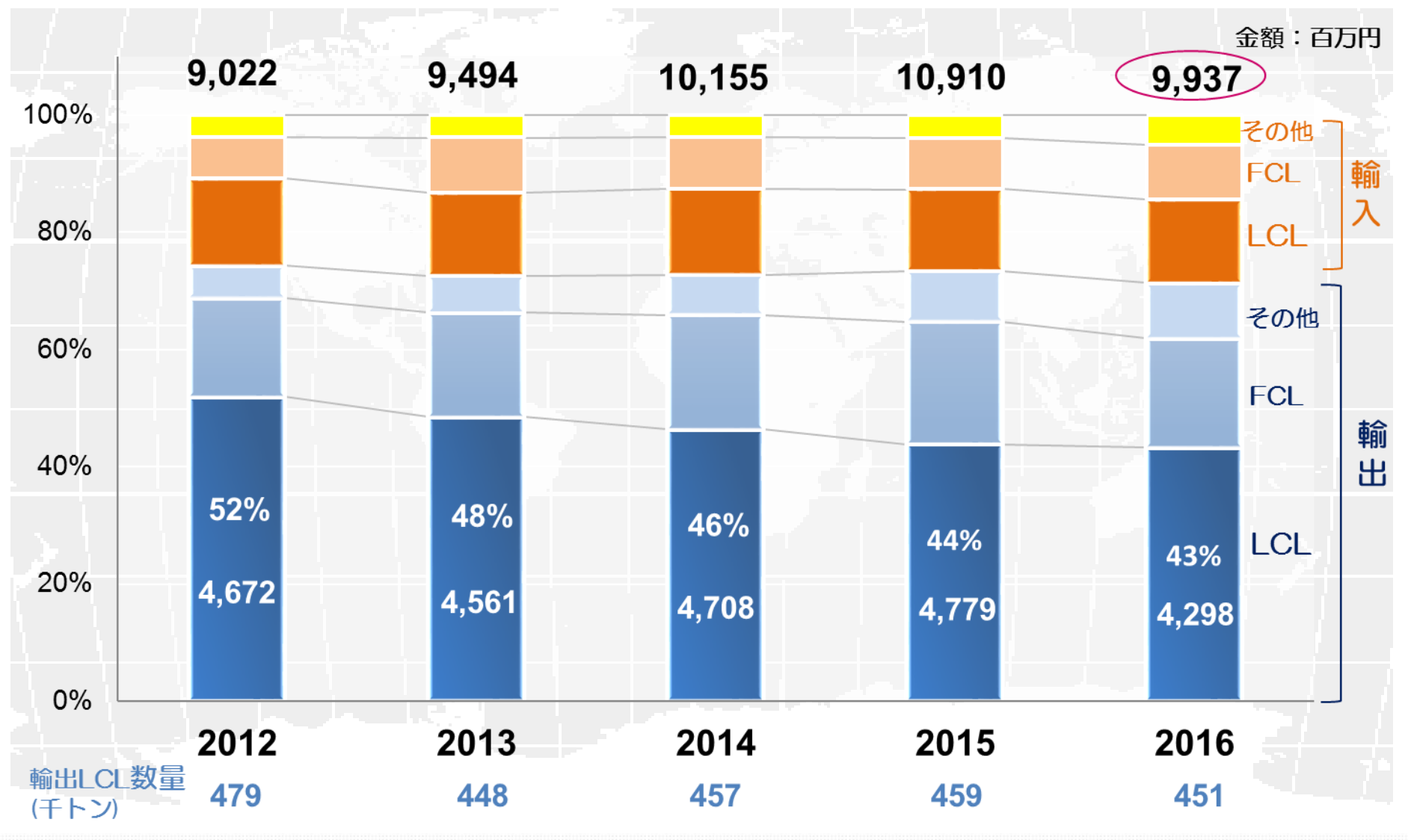
単体売上高の増減要因内訳



単体のサービス別売上内訳



単体の売上内訳推移



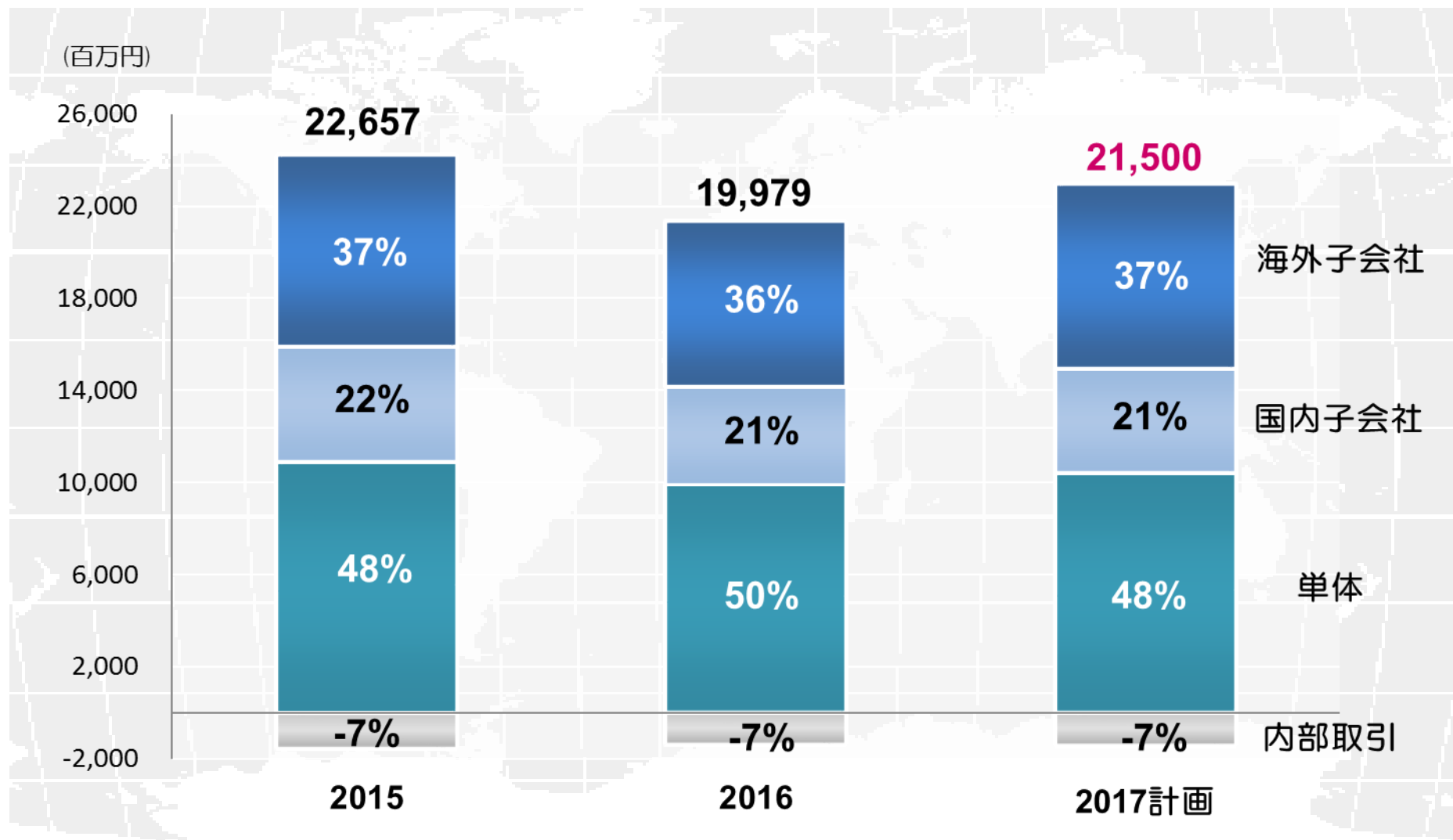
3. 今年度計画

通期事業計画

単位：百万円	2015 実績	2016 実績	2017 計画	前期比 増減金額	前期比増減率 (%)
売上高	22,657	19,979	21,500	1,521	7.6
営業利益	1,578	1,309	1,500	191	14.6
経常利益	1,568	1,333	1,500	167	12.5
親会社株主帰属 当期純利益	1,005	438	1,100	661	150.8
為替レート(USD)	121.11	108.81	108.00	-0.81	-0.74

(為替レートは変動幅)

グループ別の売上推移と計画



グループ別の営業利益推移と計画

(百万円)

1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
-200

1,578

47%

7%

47%

-1%

2015

1,309

38%

7%

56%

-2%

2016

1,500

41%

10%

51%

-2%

2017計画

海外子会社

国内子会社

単体

内部取引

2014～2016年度中期経営計画の総括

2015年3月：東京証券取引所第一部銘柄指定

2015年11月：深圳に新拠点開設

2016年11月：釜山にて倉庫事業開始

最終年度において売上高、利益のいずれも数値目標未達成ではあるが、国際総合フレイトフォワードナーへ向け基礎固めができた。

中期経営計画連結業績目標（2017～2019年度）

売上高

数年内に300億円達成

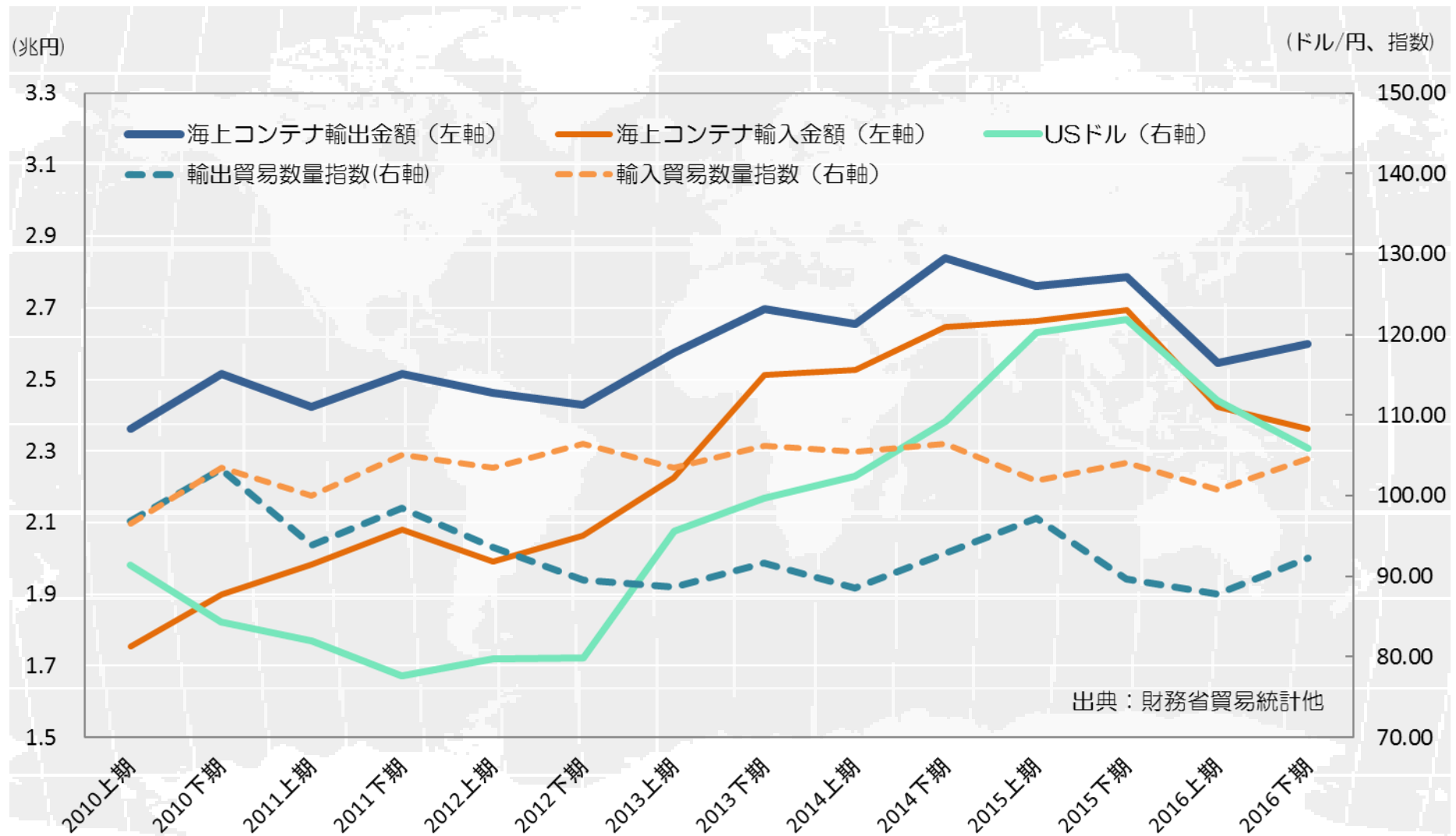
営業利益率

7%以上

ROE

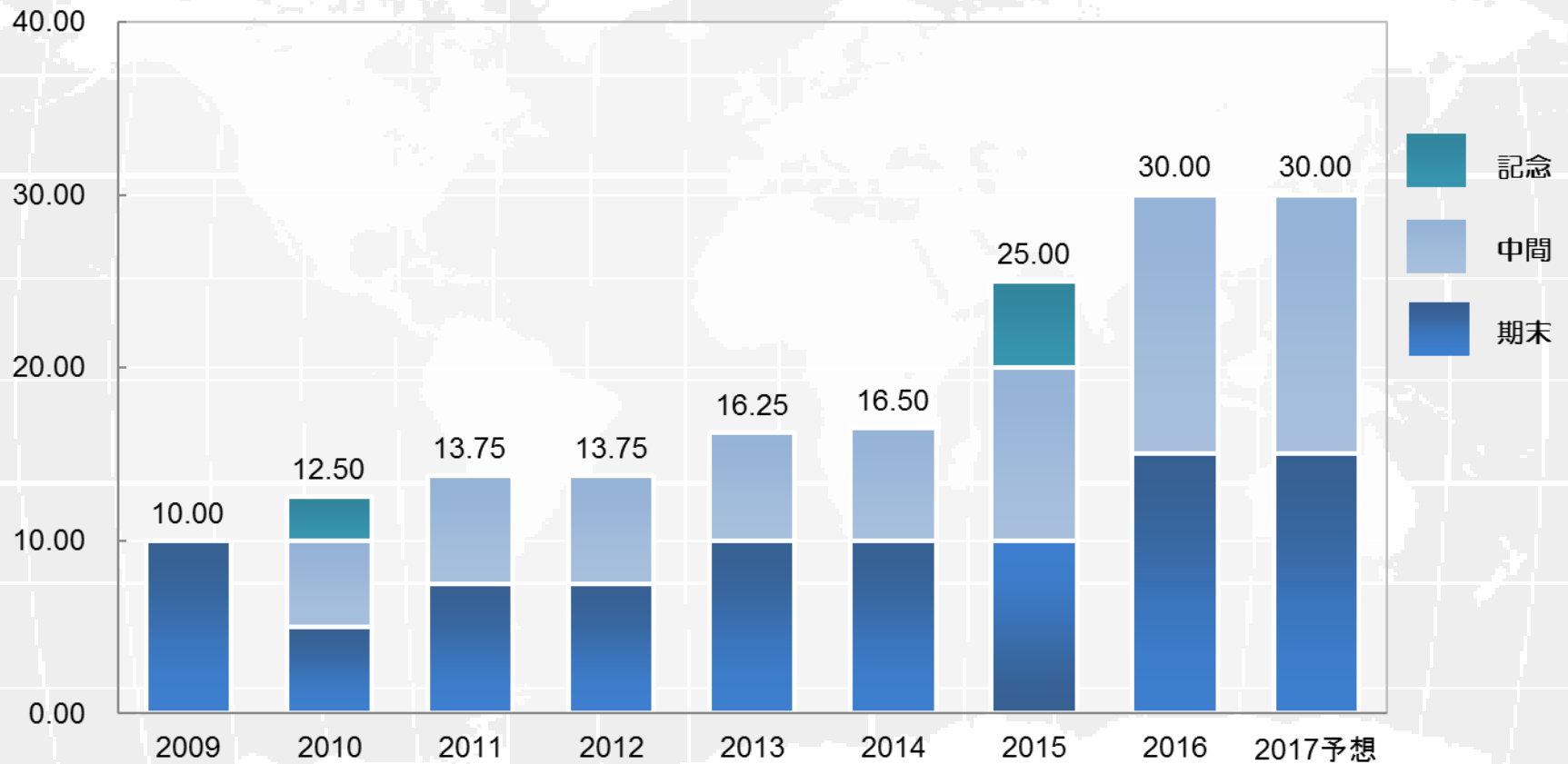
14%以上

事業環境(輸出入動向とドルレート推移)



配当金の実績と予想

(配当金/円)



2012年と2015年の6月末日を基準日として株式分割を実施し、分割後の株式数で算出

ご清聴ありがとうございました



内外トランスライン株式会社
NAIGAI TRANS LINES

取締役 IR担当 田中 俊光

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4719

URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。